

● 日本の主な火山活動

桜島の昭和火口では、噴火が 19 回発生した。南岳山頂火口では、噴火が 2 回発生した。始良カルデラの地下深部の膨張が継続していることから、今後も噴火活動が継続すると考えられる。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が、2014 年 8 月の噴火前よりもやや多い状態であることから、引き続き噴火の可能性がある。新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒が必要である。

西之島では、20 日に海上保安庁が実施した上空からの観測により、噴火が確認された。気象衛星ひまわりにより 19 日夜から周囲に比べて地表面温度の高い領域を観測している。今後も噴火が継続する可能性があるため、20 日に火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報を発表した。火口から概ね 1.5 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

草津白根山では、東京工業大学による湯釜湖水の解析によると、2014 年以降、湯釜の湖水に含まれる高温の火山ガス由来の成分の濃度上昇が続き、火山活動が活発な状態であることを示していたが、2016 年半ばには、濃度の上昇傾向は止まり、2017 年に入って、減少傾向がみられ始めている。火山活動には、静穏化の傾向がみられ始めたものの、引き続き、小規模な噴火が発生する可能性がある。湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

浅間山では、山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震の活動は、2015 年 4 月頃から高まった状態で経過しており、火山活動はやや活発な状態で経過している。今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

御嶽山では、火口列からの噴煙活動や地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島の御岳火口では、時々噴火が発生するなど、活発な火山活動が継続した。今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

表 1 4月30日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
 （※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山、浅間山、御嶽山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、新潟焼山、焼岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	上記以外の火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 4月30日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 29 年 4 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
桜島	火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）	解説情報 第 27 号～34 号	3 日、7 日、10 日、 14 日、17 日、21 日、 24 日、28 日 16 時 00 分	噴火の状況。噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。
		降灰予報（速報）	28 日 11 時 18 分 28 日 15 時 08 分 29 日 18 時 16 分	噴火発生から 1 時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	28 日 11 時 30 分 28 日 15 時 25 分 29 日 18 時 30 分	噴火発生から 6 時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
口永良部島	火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）	解説情報 第 26 号～33 号	3 日、7 日、10 日、 14 日、17 日、21 日、 24 日、28 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
西之島	火口周辺警報（入山危険）	火口周辺警報	20 日 16 時 25 分	20 日に海上保安庁により噴火が確認され、西之島付近では噴火に警戒が必要なことから、噴火予報（活火山であることに留意）から火口周辺警報（入山危険）に引上げ。
		火山現象に関する海上警報	20 日 16 時 30 分	噴火による影響が及ぶおそれ。 半径 0.9 海里以内の周辺海域警戒。
		火山活動解説資料	20 日 21 時 55 分	20 日に海上保安庁により噴火が確認され、西之島付近では噴火に警戒が必要なことから、噴火予報（活火山であることに留意）から火口周辺警報（入山危険）に引上げ。
			25 日 18 時 45 分	21 日に海上保安庁が実施した観測による噴火の状況。衛星による観測・解析の状況。
草津白根山	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第 14 号～17 号	7 日、14 日、21 日、 28 日 16 時 00 分	熱活動、地殻変動、火山性地震等火山活動の状況。
浅間山	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第 27 号～34 号	3 日、7 日、10 日、 14 日、17 日、21 日、 24 日、28 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。
御嶽山	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第 14 号～17 号	7 日、14 日、21 日、 28 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第 1 号、第 2 号	13 日 10 時 05 分 14 日 16 時 00 分	13 日に増加した火山性地震の状況。
霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）	解説情報 第 3 号～6 号	25 日 19 時 20 分 26 日 16 時 00 分 27 日 17 時 00 分 28 日 16 時 30 分	25 日からみられた地殻変動の状況。 噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による噴気、熱活動の状況。

注）表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。桜島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。